

遅れです。早い時期からグローバル教育を行う
う事は、持続可能な社会での日本の役割を担
う人材育成には大切だからです。現在、日本
では一部の高校や大学教育でのグローバル人
材についての教育は行われています。しかし、
私はこれがとても遅いと感じました、なぜな
ら私は小学校の大半を台湾で過ごしました、
そこでは小学校からネイティブの先生を招い
て英語でグローバル社会についての授業をし
ていました。台湾の子ども達は世界で起こっ
ている事を英語で説明していて、私はとても
驚かせられました。この教育システムは中国
や韓国といった周辺国でも行われています。
ここで差が出てしまうのは単純な英語力だけ
ではなく、ディスカッション能力、自分の意
見を持ち、それを発表するプレゼンテーショ
ン能力、そして、世界規模で物事を考える能
力だと思っています。そのため、私は日本のグロ
ーバル教育は早い段階で行える様な教育シス
テムに変わるべきだと思っています。

も	う	一	つ	の	問	題	は	日	本	人	自	身	の	歴	史	認	識	の	
低	さ	だ	と	思	い	ま	す	。	日	本	人	の	一	部	の	人	達	は	日
本	が	昔	ど	の	様	に	グ	ロ	ー	バ	ル	社	会	に	貢	献	し	た	の
か	を	知	り	ま	せ	ん	。	こ	れ	は	と	て	も	残	念	な	こ	と	だ
と	感	じ	ま	す	。	な	ぜ	な	ら	、	そ	れ	を	自	分	達	の	誇	り
と	し	て	外	国	の	人	達	に	言	え	な	い	か	ら	で	す	。	こ	れ
で	は	外	国	の	方	々	に	評	価	さ	れ	ま	せ	ん	。				
こ	こ	で	一	つ	の	例	を	挙	げ	た	い	と	思	い	ま	す	。	台	
湾	に	烏	山	頭	ダ	ム	と	い	う	ダ	ム	が	あ	り	ま	す	。	こ	れ
は	戦	前	台	湾	が	日	本	の	植	民	地	の	時	に	、	日	本	人	の
八	田	興	一	さ	ん	が	台	湾	の	水	問	題	を	解	決	す	る	た	め
に	作	っ	た	ダ	ム	で	す	。	こ	の	ダ	ム	は	な	ん	と	今	で	も
台	湾	の	南	地	方	で	稼	動	中	で	す	。	こ	の	ダ	ム	は	な	ん
と	今	年	で	8	5	歳	で	す	、	こ	れ	は	ま	さ	に	持	続	可	能
な	開	発	の	遺	産	で	す	。	台	湾	の	方	は	今	で	も	日	本	人
に	感	謝	し	て	い	ま	す	、	し	か	し	、	多	く	の	日	本	人	は
こ	の	事	を	知	り	ま	せ	ん	。	こ	れ	は	と	て	も	残	念	な	事
で	す	。	せ	っ	か	く	持	続	可	能	な	社	会	に	貢	献	し	て	い
る	の	に	自	分	達	自	身	が	そ	れ	を	知	ら	な	い	な	ん	て	も
っ	た	い	な	い	と	思	い	ま	す	。	こ	の	様	に	と	て	も	誇	り

に思える歴史があるにも関わらず、歴史の授業にこのような事を取り入れないのを、日本人の歴史認識や歴史に対する関心が損なわれると思います。日本人が世界で活躍するには自国の歴史を理解し、それを世界中に共有し、世界の人と共に持続可能な社会を築き上げ必要があると思います。

最後に私自身が思った持続可能な社会での日本の役割について述べます。それは「もったいない精神」です。このもったいない精神は、ケニア出身の環境保護活動家のワンガリ・マータイ氏の活動により世界共通言語になりました。また、同時にこの精神が世界中に広がりました。そもそも、もったいないとは、物の本来あるべき姿が無くなるのを惜しみ、嘆く気持ちの事です。なぜこの精神が重要視されるのか？それは、この言葉が消費削減、再使用、再生利用この三つの全てを意味するからです。なので、この精神は日本が世界と共に持続可能な社会を築き上げる上でも

